

## 新刊案内



めがさめた！  
 作／<sup>かんだ</sup>刈田澄子  
 絵／たちもと みちこ



ぎょうれつのできる  
 チョコレート屋さん  
 作／ふくざわ ゆみこ

いちいち悩まなくなる口ぐせリセット ---- 大嶋信頼  
 中東欧の文化遺産への招待 -- 四方田雅史・加藤裕治  
 マイホーム物件得なのはどっち？ ----- 四宮朱美  
 自分で治す冷え症 ----- 田中美津

その家事、いらない。----- 山田綾子  
 プロ野球と鉄道 ----- 田中正恭  
 Veritecoの草木染め ----- Veriteco  
 いつも日本語で悩んでいます -- 朝日新聞校閲センター



## 「雑草」

長尾玲子『ぼくの草のなまえ』。ある日プランターに見覚えのない草が生えているのを発見した主人公が、その名前を調べるというストーリーの絵本。登場人物や草花がすべてかわいらしい刺しゅうで表現され、見ているだけで癒されます。花の色や葉の形など、植物を見分けるポイントも分かりやすく描かれています。

小林南水子『生け雑草』。道端や庭先の雑草を花瓶などに生ける「生け雑草」の写真集。キャンドルホルダーやコンピーフの空き缶、ワイヤーアートなど、真似してみたくなるような個性的な花器を使った作品がふんだんに掲載されています。必要なものは草花と容器だけというシンプルさで、誰でも気軽に挑戦できます。「生け雑草」でお部屋に四季を取り入れてみませんか。

暖かくなり、草木の生い茂る季節になってきました。その草木の中でも日頃はどちらかというと地味で、庭の手入れにおいては邪魔な存在に思われがちな雑草。今回はそんな雑草への見方が変わる本を紹介します。

稲垣栄洋『雑草キャラクター図鑑』。思わず笑ってしまうような擬人化で身近な雑草を解説する一冊。モンスター級の繁殖力の「最凶ヒール軍団」やユニークな戦略で生きる「超絶技巧」など、さまざまな雑草がその特徴ごとの分類で紹介されています。雑草のたくましい生態を楽しみながら知ることができます。

## 6月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

開館時間  
 火～金曜日  
 午前10時～午後7時  
 土・日曜日、祝日  
 午前10時～午後5時

## お知らせ

市図書館では、毎月第2・第4木曜日の午前10時から午後5時まで、郷土史家による郷土資料解説サービスを行っています。詳しくは窓口までお尋ねください。